

## 科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 28 年 6 月 21 日現在

機関番号：25201

研究種目：基盤研究(A) (一般)

研究期間：2011～2015

課題番号：23242009

研究課題名(和文) 東アジアにおける朝鮮儒教の位相に関する研究

研究課題名(英文) Study on the phases of Korean Confucianism in East Asia

研究代表者

井上 厚史 (INOUE, Atsushi)

島根県立大学・総合政策学部・教授

研究者番号：90259565

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 30,100,000円

研究成果の概要(和文)：東アジアにおける朝鮮儒教の位相を解明すべく、従来の性理学から実学へという通説を再検討する一方で、朝鮮王朝建国時にまで遡り、儒教的建国理念、鄭道伝と『朝鮮経国典』、『朱子家礼』の導入、徐敬徳の理気論、16世紀朝鮮儒学者の人心道心説、李退溪と朝鮮心学、李栗谷と儒教の土着化、李匡臣の理気論、韓元震の王陽明批判、李星湖の『孟子』解釈、丁若鏞の政治論、沈大允の歴史観、李炳憲と高橋亨、朴殷植の開化思想など、朝鮮儒教を特徴づける重要なテーマの抽出に尽力し、その結果として、新たな朝鮮儒学史を記述する研究成果を積み重ねることができたと考えている。

研究成果の概要(英文)：In order to clarify the phases of Korean Confucianism in East Asia, we have made lots of efforts to reexamine the common knowledge that Korean Confucianism has changed from Xing-li-xue to Shi-xue and have found many indispensable themes to characterize Korean Confucianism, such as Confucian ideas of founding a Choson dynasty, Chong To-jon and "Kyongguk-daejon", introduction of "Zhu Xi jia li", So Kyong dok's Li-qi-lun, ren-xin dao-xin shuo of Confucianists of 16th century, Li Toe-gye and Choson xin-xue, Li Yul-gok and creolization of Confucianism in Korea, Li Kwang-sin's Li-qi-lun, Han Wong-zin's criticism of Wang Yangming, Li Soeng-Ho's interpretation of Meng Zi, Chong Yag-yong's views on politics, Sim Dea-yun's views on history, Li Byeong-heon and Takahashi Tohru and Pak Eun-sik's thought of civilization.

研究分野：韓国思想史

キーワード：朝鮮王朝 朝鮮儒学 鄭道伝 李退溪 李栗谷 丁若鏞 鄭霞谷 近代儒教

### 1. 研究開始当初の背景

日本国内における朝鮮儒教研究は、阿部吉雄『日本朱子学と朝鮮』(1965)、高橋進『李退溪と敬の哲学』(1985)以来、ほとんど新たな研究成果が積み上げられていないという惨憺たる状況にあった。さらに、韓国における儒教研究が日本に紹介されることは殆ど皆無であり、その一方で、台湾や中国における朝鮮儒教研究が急速な高まりを見せていた。こうした東アジア各国における朝鮮儒教研究の連携のない孤立した研究状況を打破し、韓国、日本、中国、台湾、香港において各国研究者が独自の問題関心から進めている分散化した研究状況を改善すべく、本共同研究を組織して、現在最先端の朝鮮儒教研究を行っている優秀な研究者との真摯な学術交流を繰り返す中で、朝鮮儒教研究の開放と交流、そして基礎的学問レベルの向上を目指すことにした。

### 2. 研究の目的

本研究は、朝鮮儒教研究を広く「東アジア儒教研究」の中に位置づけ、従来の朝鮮儒教研究が陥りがちだった欠点の克服を目指した。具体的には、(1)日本国内における朝鮮儒教研究者を結集させるだけでなく、韓国、中国、台湾、香港の朝鮮儒教研究者にも参加を促し、現状における最高水準の研究を目指す、(2)朝鮮儒教研究者だけでなく、中国思想研究者や日本思想研究者にも参加してもらい、朝鮮儒教の特質や位相を多角的に検討し、ともすれば閉鎖的で学問的対話が進まない朝鮮儒教研究を、「東アジア思想史研究」の一環として開放することを目的とした。

### 3. 研究の方法

東アジアにおける朝鮮儒教の位相を様々な角度から検討するために、年2回の国際共同研究集会を研究分担者の所属大学で開催し、最先端の研究成果を大学院生等に開放す

るとともに、各種の研究集会やワークショップ(中国廈門大学、中国武夷学院、韓国済州島、香港科技大学)を開催し、つねに最先端の研究を行っている国内外の優秀な研究者との学術交流を推進し、研究レベルを高次に保つことに留意した。

### 4. 研究成果

5年間に及んだ本共同研究の成果として、雑誌論文45件、学会発表24件、図書22件を計上するに至った。さらに、現在本共同研究の総決算として、宮嶋博史・吉野誠・趙景達編『原典 朝鮮近代思想史』全6巻(岩波書店、2017年5月刊行開始予定)のうちの第1巻「伝統思想と近代の黎明」、および『朝鮮儒教へのアプローチ』(岩波書店から来年度出版予定)の編集作業に従事している。二冊ともに、日本語で書かれる朝鮮儒教解説書として前例を見ないものであり、本共同研究の膨大な研究推進なしには企画し得なかった研究成果であると自負している。

### 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計45件)

井上厚史、李藝と石見のつながり 『朝鮮王朝実録』『同文彙考』『漂人領来騰録』を手がかりとして、『北東アジア研究』第27号、査読有、2016、25-48、

[http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu27.data/hokutou27\\_04.pdf](http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu27.data/hokutou27_04.pdf)

井上厚史、【資料翻刻】高橋亨『朝鮮儒学史』第十冊、『北東アジア研究』第26号、査読無、2015、91-108、

[http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu26.data/hokutou26\\_p91-108.pdf](http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu26.data/hokutou26_p91-108.pdf)

中純夫、宇佐美文理、小笠智章、古藤亮、焦堃、孫路易、福谷彬共訳、『朱子語類』卷十四～十八訳注(7)、『京都府立大学学術報告(人文)』第67号、査読無、2015、19-115

木村純二、日本の経学文献受容に関して 古義堂資料・稽古館資料を中心にして

、奎章閣韓國學研究院編『韓國文化』第73号、査読有、2015、65-77

吉田真樹、近世庶民仏教思想と和辻思想史図式の捉え直し(下II)～説経「苜萱」

を中心に～、『思想史研究』22号、査読無、2015、25-33  
権純哲、【資料翻刻】高橋亨京城帝国大学講義「朝鮮異学派之儒学」講本(下)、『埼玉大学紀要(教養学部)』第51巻第2号、査読無、2016、95-151、  
[http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-5102-05.pdf?file\\_id=35484](http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-5102-05.pdf?file_id=35484)  
権純哲、【資料翻刻】高橋亨京城帝国大学講義「朝鮮異学派之儒学」講本(上)、『埼玉大学紀要(教養学部)』第51巻第1号、査読無、2015、61-95、  
[http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-5101-04.pdf?file\\_id=35351](http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-5101-04.pdf?file_id=35351)  
中純夫、樗村沈鎔における華夷観念と小中華思想、『アジア遊学』179、査読無、2015、158-180  
権純哲、〔増訂〕高橋亨の朝鮮儒学研究における「異学派」京城帝大講義ノートを読む、『埼玉大学紀要(教養学部)』第50巻第1号、査読無、2014、55-88、  
[http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-5001-04.pdf?file\\_id=34441](http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-5001-04.pdf?file_id=34441)  
中純夫、宇佐美文理、小笠智章、古藤亮、焦堃、孫路易、福谷彬共訳、『朱子語類』巻十四～十八訳注(6)、『京都府立大学学術報告(人文)』第66号、査読無、2014、49-148  
井上厚史、封印された朝鮮儒教、『現代思想』42(4)、査読無、2014、114-126  
吉田真樹、近世庶民仏教思想と和辻思想史図式の捉え直し(下I)～説経「菘菴」を中心に～、『思想史研究』17号、査読無、2014、1-10  
吉田真樹、日本思想における靈魂の問題、『国土館哲学』18、査読無、2014、1-25  
邊英浩、【翻訳】李元澤「十七世紀朝鮮の服制礼訟とその含意」、『都留文科大学研究紀要』第79集、査読無、2014、163-17  
邢東風、海雲印簡遺跡及相關歴史文化之考察、『中国仏学』33、査読有、2013、18-39  
邢東風、周敦頤の「太極図説」と仏教、『東アジア仏教研究』11、査読無、2013、17-32  
権純哲、幸徳秋水述「廿世紀之怪物帝国主義」の韓国語訳について、『埼玉大学紀要(教養学部)』第49巻第1号、査読無、2013、73-113、  
[http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-4901-05.pdf?file\\_id=32670](http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-4901-05.pdf?file_id=32670)  
権純哲、大韓帝国にフランス革命がどのように紹介されたか 大韓帝国の翻訳書、その原典を探して(原文ハングル)、『近代書誌』第8号、査読無、2013、557-593  
邊英浩、【翻訳】張東愚「朝鮮における『朱子家礼』研究」、『都留文科大学研究

- 紀要』第78集、査読無、2013、45-68  
中純夫、宇佐美文理、小笠智章、古藤亮、焦堃、孫路易、福谷彬共訳、『朱子語類』巻十四～十八訳注(5)、『京都府立大学学術報告(人文)』第65号、査読無、2013、43-104
- ②① 中純夫、高橋亨「朝鮮の陽明学」訳注、『東洋古典学研究』36集、査読無、2013、1-54
  - ②② 李曉東、立憲の中国的論理とその源泉、『政治思想研究』第13号、査読無、2013、214-144
  - ②③ 木村純二、恋の起源 『古事記』イザナミ神話の意味するもの、弘前大学『人文社会論叢(人文科学篇)』第30号、査読無、2013、1-23
  - ②④ 井上厚史、朝鮮儒教在東亜的地位的研究、朱子学会『朱子学年鑿』(2011-2012)、査読無、2013、259-262
  - ②⑤ 井上厚史、【翻訳】韓東育「東アジア研究の問題点と新思考」、『北東アジア研究』別冊第2号、査読無、2013、147-187、  
[http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu\\_sp2.data/Han\\_DY.pdf](http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu_sp2.data/Han_DY.pdf)
  - ②⑥ 井上厚史、儒教は「東アジア共同体」の紐帯となりうるか、『北東アジア研究』別冊第2号、査読無、2013、95-116、  
[http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu\\_sp2.data/Inoue\\_A.pdf](http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu_sp2.data/Inoue_A.pdf)
  - ②⑦ 中純夫、王棟の致良知否定論 致良知説の先鋭化、『中国思想史研究』34号、査読無、2013、305-328
  - ②⑧ 権純哲、卞榮晩訳『世界三大怪物』と『二十世紀之大惨劇帝国主義』について 大韓帝国知識人の帝国主義理解の一端、『埼玉大学紀要(教養学部)』第48巻第2号、査読無、2012、59-121、  
[http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-4802-05.pdf?file\\_id=29904](http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-4802-05.pdf?file_id=29904)
  - ②⑨ 木村純二、恋の思想史 『源氏物語』の到達点、『季刊日本思想史』80号、査読無、2012、21-50
  - ③⑩ 李曉東、筭克彦与近代中国立憲構想的展開、『憲政與行政法治評論』第6巻、査読有、2012、356-374
  - ③⑪ 李曉東、中国対日外交的課題、『外交觀察』第1巻、査読無、2012、149-166
  - ③⑫ 邊英浩、【翻訳】金容暉「東学・天道教の靈性と生命平和思想」、『都留文科大学研究紀要』第76集、査読無、2012、87-96
  - ③⑬ 中純夫、宇佐美文理、小笠智章、古藤亮、焦堃、孫路易、福谷彬共訳、『朱子語類』巻十四～十八訳注(4)、『京都府立大学学術報告(人文)』第64号、査読無、2012、43-126
  - ③⑭ 中純夫、李匡臣における霞谷学を受容、韓国陽明学会『陽明學』33号、査読有、2012、443-480

- ③⑤ 中純夫、実学思想と「際」 宮嶋博史先生の発表に寄せて、同志社大学言語文化学会『言語文化』15-1、査読有、2012、25-37
- ③⑥ 中純夫、朝鮮における李賢思想の伝来、岡本隆司『「共生」の空間 異文化の接触・交渉・共存をめぐる総合的研究』(平成23年度京都府立大学重点戦略研究費研究成果報告書) 査読無、2012、99-111
- ③⑦ 吉田真樹、倫理学・日本倫理思想史の観点からみた「日本意識」、『国際日本学』第9号、査読無、2012、69-78
- ③⑧ 邊英浩、朝鮮儒者の思惟様式と対外観の変容、『都留文科大学研究紀要』第74号、査読無、2012、159-169
- ③⑨ 李曉東、「改良派」梁啓超の「革命」、『中国 社会と文化』26号、査読有、2011、158-176
- ④⑩ 邢東風、中国伝統思想中的理想社会、『中国人民大学学報』第4期、査読有、2011、135-140
- ④⑪ 邊英浩、李退溪における政治 在地土族の視点より、嶺南退溪學研究院『退溪学論集』第9号、査読有、2011、316-341
- ④⑫ 中純夫、宇佐美文理、小笠智章、古藤亮、焦堃、孫路易、福谷彬共訳、『朱子語類』卷十四～十八訳注(3)、『京都府立大学 学術報告(人文)』第63号、査読無、2011、17-108
- ④⑬ 權純哲、大韓帝国期の「国家学」関係書籍について、『埼玉大学紀要(教養学部)』第47巻第2号、査読無、2011、157-199、[http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-4702-08.pdf?file\\_id=24717](http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php/KY-AA12017560-4702-08.pdf?file_id=24717)
- ④⑭ 井上厚史、李退溪『誠』と王陽明の『誠』 二人の思想の異同をめくって、島根県立大学北東アジア地域研究センター『北東アジア研究』第21号、査読有、2011、1-21、[http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu21.data/21-01\\_inoue.pdf](http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu21.data/21-01_inoue.pdf)
- ④⑮ 井上厚史、【書評】邊英浩『朝鮮儒教の特質と現代韓国』、島根県立大学北東アジア地域研究センター『北東アジア研究』第21号、査読無、2011、57-79、[http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu21.data/21-04\\_inoue.pdf](http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/41kenkyu/kenkyu21.data/21-04_inoue.pdf)

〔学会発表〕(計24件)

井上厚史、朝鮮儒学における「心学」の位相、復旦大学哲学学院主催「東亜朱子学国際学術検討会」(招待講演) 2015年12月27日、復旦大学(中国・上海市)

井上厚史、「一帯一路」と「全体大用」、復旦大学国際問題研究院・島根県立大学北東アジア地域研究センター合同シンポジウム、2015年9月22日、復旦大学

(中国・上海市)

邊英浩、韓国儒教・思想史の磁場に対する試論的提示 社会と理・気・天、文明研究国際シンポジウム：ソウル大学校人文学研究院国際学会(招待講演) 2014年11月21日、ソウル大学校 dearim 国際館(韓国・ソウル市)

井上厚史、李退溪『朱子書節要』の特徴(その2) 「心」と「敬」の命題をめくって、嶺南李退溪学会国際学会(招待講演) 2014年10月25日、大邱郷校大講堂(韓国・大邱市)

李曉東、百姓(バイシン)社会：中国の「市民社会」の語り方、日中社会学会、2014年6月20日、大同大学(中国・大同市)

權純哲、朝鮮儒学再考：研究史批判から、<心身/身心と環境の哲学 東アジアの伝統的概念の再検討とその普遍化の試み> 2013年度第5回研究会(招待講演) 2014年1月16日、国際日本文化研究センター(京都市)

井上厚史、明代心学と朝鮮心学 朝鮮儒教の多様性と独自性、<心身/身心と環境の哲学 東アジアの伝統的概念の再検討とその普遍化の試み> 2013年度第5回研究会(招待講演) 2014年1月16日、国際日本文化研究センター(京都市)

邢東風、中国近代仏教史蹟尋影、第2回中華仏教宗風論壇、2013年10月30日、中国深セン市

邢東風、從「金沙塔院記」看龍泉華嚴塔、華嚴禅国際学術シンポジウム、2013年11月30日、竜泉寺(中国・浙江省)

井上厚史、近代日本における「軸文明」と軍国主義の台頭、東アジア史学研究チーム第21回シンポジウム「東アジア研究のケースと方法」(招待講演) 2013年9月19日、東北師範大学東亜文明研究中心(中国・長春市)

井上厚史、東アジアにおける<近代儒教改革運動>、東北師範大学東亜文明研究中心特別講義(招待講演) 2013年9月17日、東北師範大学東亜文明研究中心(中国・長春市)

邊英浩、共通(公共)善与朝鮮儒者 以李退溪・李栗谷为中心、東亜共通善之追求：亞里斯多德和儒学的哲学對話国際学術検討会(招待講演) 2012年10月6日、台湾大学哲学系(台湾・台北市)

中純夫、李匡臣における霞谷學、第9回江華陽明学国際学術検討会(招待講演) 2012年10月12日、韓国・江華島

井上厚史、高橋亨の李退溪解釈 張志淵との論争を中心に、東亜視域中的韓国儒学研究国際学術検討会(招待講演) 2012年9月28日、台湾大学人文社会高等研究院(台湾・台北市)

木村純二、和辻哲郎の日本意識 - 国民道

徳論との関連から -、法政大学国際日本学研究所シンポジウム「<日本>を意識する時」(招待講演) 2012年3月9日、法政大学(東京都)

李曉東、近代中国立憲政治の性格、第10回日本・韓国政治思想学会国際学術会議「東アジアの歴史と思想」2011年9月、成蹊大学(東京都)

邢東風、荊門陸九淵遺跡史実考略、国際儒学論壇 2011、2011年12月3日、中国人民大学孔子研究院(中国・北京市)

邊英浩、共通善と李退溪、第1回共通善教育研究フォーラム、2012年3月20日、岡山大学(岡山市)

邊英浩、儒者のソンビ:李退溪・李栗谷・丁茶山を中心に、京都フォーラム「日韓哲学対話:サムライとソンビ」2011年5月20日、大阪リーガロイヤルホテル(大阪市)

井上厚史、経筵と李退溪、韓日退溪學研究発表会(招待講演) 2011年10月16日、正行寺雅楽御堂(筑紫野市)

⑳ 井上厚史、韓国の儒教的教育システム、閑谷学校世界遺産登録推進シンポジウム(招待講演) 2011年9月10日、岡山県青少年教育センター閑谷学校(備前市)

㉑ 井上厚史、韓国近代ナショナリズムと李退溪、第3回日中韓交流セミナー、2011年8月28日、済州大學國際交流會館(韓国・済州市)

㉒ 井上厚史、李退溪の敬説を再考する「民生日用彝倫之教」と人格共同体、世界と相通じる慶北正體性國際フォーラム(招待講演) 2011年6月4日、韓國國學振興院(韓国・安東市)

㉓ 井上厚史、李退溪の敬説と山崎闇斎の敬説、2011年智里山文化藝術フォーラム(招待講演) 2011年5月13日、国立順天大学校70周年記念館(韓国・順天市)

#### 〔図書〕(計22件)

李曉東、宇野重昭・江口伸吾・李曉東編『中国式発展の独自性と普遍性「中国模式」の提起をめぐる』、国際書院、2015、391(131-155)

権純哲、伊東貴之編『「心身ノ身心」と環境の哲学』、汲古書院、2015、771+付録37(17-141)

権純哲、『高橋亨與韓國儒學研究』、臺灣大学出版中心、2015、577(1-91、225-289)

井上厚史、『高橋亨與韓國儒學研究』、臺灣大学出版中心、2015、577(187-224)

中純夫、中純夫編『朱子語類卷十五 訳注』、汲古書院、2015、全316

李曉東、大里浩秋・孫安石編著『近現代中国人日本留學生の諸相「管理」と「交流」を中心に』、御茶ノ水書房、2015、642(81-113)

李曉東、李曉東・孫軍悦共訳、『溝口雄三著作集 李卓吾・兩種陽明学』、中国三聯書院、2014、全302

邢東風、井上厚史・朱人求主編『東亜朱子学的新視野』、中国商務印書館、2015、410(230-263)

井上厚史、井上厚史・朱人求主編『東亜朱子学的新視野』、中国商務印書館、2015、410(81-156)

邢東風、『仏教与当代文化建設學術研討會論文集』、西北大学出版社、2013、641(11-35)

権純哲、小島康敬編『「礼楽」文化:東アジアの教養』、ペリかん社、2013、420(202-252)

邊英浩、李泰慎・笹川紀勝監修『国際共同研究 韓国強制併合一〇〇年 歴史と課題』、明石書店、2013、800(348-364)

中純夫、中純夫編『朱子語類卷十四 訳注』、汲古書院、2013、全272

井上厚史、趙景達・原田敬一・村田雄二郎・安田常雄編『講座 東アジアの知識人』第2巻、有志舎、2013、370(206-223)

邊英浩、都留文科大学比較文化学科編『せめぎあう記憶 歴史の再構築をめぐる比較文化論』、柏書房、2013、387(85-100)

中純夫、『朝鮮の陽明学 初期江華学派の研究』、汲古書院、2013、全682

李曉東、飯田泰三・李曉東編『転形期における中国と日本 その苦悩と展望』、国際書院、2012、319(9-25)

井上厚史、直江清隆・越智貢編『高校倫理からの哲学3 正義とは』、岩波書店、2012、204(55-98)

木村純二、和辻哲郎『日本倫理思想史』(四)、岩波書店、2012、全392+索引31

木村純二、和辻哲郎『日本倫理思想史』(三)、岩波書店、2011、全426

㉑ 木村純二、和辻哲郎『日本倫理思想史』(二)、岩波書店、2011、全526

㉒ 木村純二、和辻哲郎『日本倫理思想史』(一)、岩波書店、2011、全372

#### 〔その他〕

ホームページ等

台湾中央研究院「明清研究」推進委員会、日本島根縣立大學「東アジアにおける朝鮮儒教の位相に関する研究」研究計畫(2011-2015) 紹介與報導

[http://mingching.sinica.edu.tw/Academic\\_Detail/146](http://mingching.sinica.edu.tw/Academic_Detail/146)

#### 6. 研究組織

(1) 研究代表者

井上 厚史 (INOUE Atsushi)

島根県立大学・総合政策学部・教授

研究者番号：90259565

(2)研究分担者

権 純哲 (Kwon, Soon chul)

埼玉大学・教養学部・教授

研究者番号：80253178

中 純夫 (NAKA Sumio)

京都府立大学・文学部・教授

研究者番号：50207700

邊 英浩 (Byeon, Yeong ho)

都留文科大学・文学部・教授

研究者番号：50264693

邢 東風 (Xing Dong feng)

愛媛大学・法文学部・教授

研究者番号：50335882

李 曉東 (Li Xiao Dong)

鳥根県立大学・総合政策学部・教授

研究者番号：10405475

木村 純二 (KIMURA Junji)

弘前大学・人文学部・教授

研究者番号：00345240

吉田 真樹 (YOSHIDA Masaki)

静岡県立大学・国際関係学部・准教授

研究者番号：20381733